

稲城野草散策の会

野草スケッチ ミヤコグサ (マメ科)



1996/06/05 稲城市大丸 絵と文 Ta

ミヤコグサは淀君が愛した花だという。

真偽のほどはわからないが、そう思い込んで損はない。

名前は京の都に多かったことによるそうである。

図鑑によると、分布は日本全土となっているが、なぜか稲城～多摩丘陵では見かけない。

会報第68号 2010年8月5日発行 発行責任者 尼子 房夫

東北や中京でも花を見ているのに、不思議である。
稲城では、多摩川の堤防で見ただけである。

ミヤコグサがあったのは、土手のてっぺん近くだ。
増水しても水は来ない位置なので、上流から流れ着いたとは考えにくい。
漂着なら、もっと下の、それらしい場所にあるはずだ。
おそらく、堤防工事を行ったときに運んできた土砂に、タネが混じっていたのでは
ないだろうか。

多摩川の右岸（稲城側）には、是政橋から多摩河原橋まで、遊歩道（サイクリン
グロード）がつながっている。

ウォーキング、ジョギング、散歩、自転車などが通る。

ここでスケッチしていると、ときどき覗き込んで話し掛けてくる人がいる。

オバちゃんの場合は、遠慮会釈もない。

「あら、絵を描いていらっしゃるんですか。まあ、お花を。あ〜らきれいだこと。
なんのお花かしら。どこかで見かけたことがあるわね〜。今日はお休みですか。
それとも・・・あら、定年で。いいわね〜。のんびりできて。いつも多摩川へい
らっしゃるんですか。暑いのにたいへんでしょう。どちらからいらっしゃったの。
ま〜・・・」

もう、いいかげんにしてくれ、といたくなる(^_^)

オバちゃん攻撃よりももっと怖いのが直射日光の攻撃だ。

画用紙の反射で目が「雪目」になってしまう。

そういえば、ミヤコグサもまぶしがって葉を閉じている（ニセアカシアの項参照）
ではないか。

直射日光の問題についてはノイバラのときにも触れた。

その際、解決策をいずれ説明すると約束しておいた。

現在行っている対策は、折りたたみ傘を三脚に取り付ける、という方式だ。

な〜んだ、と思われるかもしれないが、そこへたどり着くまでに数年かかったわ
けである。

あるとき、雨の中で写真を撮ってる人がいて、傘を三脚に固定していた。

話を聞くと、専用のアタッチメントが市販されているのだそうである。

早速新宿のカメラ屋へ出かけ、アタッチメントを購入した。

三脚への取り付けは、画板固定用の金具（ハンショウツルの項参照）へねじ留めした。

使ってみると、傘の中へ頭を潜らせるような感じだ。

傘の位置が低すぎるのである。

スケッチ中には、花を横から上から眺めるために、無意識のうちに顔を動かしている。

その都度、傘の骨に頭がぶつかる。

傘をもっと上へ持ち上げる方法はないものだろうか。

道具類は全部担いで歩くのだから、できるだけ軽く、かさばらないものが良い。

考えた末、三脚のエレベーターシャフトを利用することを思いついた。

普段はほとんど使っていないので、外してアタッチメントの取り付け台に連結できるようにすればよいのだ。

ネジと金具を買ってきた。こんどはOKである。

こういう、道具を作ったり改良したりすることには、なぜか夢中になる。

工夫を積み重ねて、思ったような機能が実現できたときは、うれしいものだ。

ラジオの組み立てに夢中になっていた少年の頃が蘇る・・・のかもしれないと思う。（2000年7月記）

* * * * *

〔観察記録〕 7月25日 駒沢学園周辺

連日猛暑日が続いています。熱射病が心配です。「喉が乾いてからでは遅いので、水分補給を十分にしてください」と注意をうけます。

稲城駅から三沢川にそい、百村の里から駒沢学園へと向かいます。学園の御好意で昼食は冷房の良くさいた食堂で休ませて頂きました。

ヤマユリが今を盛りと咲き誇っていて、オオバギボウシ、ニガクサも大株があり、アキノタムラソウ、サワヒヨドリが咲き始めていました。

とにかく暑い。無理をせず、学園の観察路の後バスで帰られる方、もう少し頑張っ清水谷戸から稲城にもどる人とに分かれました。

▼観察記録（番号順）

1 ヤブガラシ、2 ヤドリギ、3 ヒオウギ（花）、4 センニンソウ（花）、5 シマスズメノヒエ、6 オモダカ（花）、7 セリ（花）、8 クログワイ、9 ヒメクグ、10 タチヤナギ、11 オノエヤナギ、12 アメリカアゼナ（花）、13 コナギ、14 イヌコリヤナギ、15 シャクチリソバ、16 カワヤナギ、17 オニグルミ、18 ヒ

ルガオ(花)、19カラスウリ、20ヨウシュヤマゴボウ、21メマツヨイグサ(花)、
22ヒメガマ、23ワルナスビ、24ママコノシリヌグイ(花)、25クマヤナギ
26ニガクサ(花)、27ナルコビエ、28アレチギシギシ、29イヌゴマ、30
ユウガギク(花)、31ウキクサ、32アオウキクサ、33チゴザサ、34ミソハ
ギ(花)、35オニドコロ(花)、36トキリマメ、37トラノオシダ、38ツリ
フネソウ、39コケオトギリ(花)、40コウヤワラビ、41トキワハゼ(花)、
42アゼナ(花)、43ヒンジカヤツリ、44トキンソウ、45コゴメカヤツリ、
46ザクロソウ、47ウリクサ、48ケンポナシ、49ミツバウツギ、50シオ
デ、51ウグイスカグラ、52ガマ、53ノハカタカラクサ、54ヤブミョウガ
(花)、55ヒメヒオウギズイセン(花)、56イノモトソウ、57アキノタムラ
ソウ(花)、58オカトラノオ(花)、59サワヒヨドリ(花)、60ヤマユリ(花)、
61マヤラン、62カシワバハグマ、63ヤブレガサ、64オオバギボウシ(花)、
65ミゾシダ、66ナガバノスミレサイシン、67タマノカンアオイ、68オオ
バノトンボソウ(花)、69コバノガマズミ、70アカショウマ、71ヤマツツジ、
72サワフタギ、73ウワミズザクラ、74アワブキ、75ハナイカダ(実)、7
6アオハダ、77イタヤカエデ(エンコウカエデ)、78ゴンズイ、79ヤブムラ
サキ、80アカメガシワ、81ヒメドコロ(花)、82リョウブ(実)、83ネム
ノキ(花)、84シラカシ(実)、85ノササゲ

他コクサギ、カラスビシャク、ケキツネノボタン、ノカンゾウ、コバノカモメ
ツル、ワレモコウ、キバナアキギリ、コシロネ、ミサキカグマ、サルトリイバラ
等清水谷戸へ向かうとウスバキトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボや
ウスバカゲロウ、美しいリリボシカミキリなどの昆虫も沢山見る事が出来ました。
(ぼんこ)

本当に暑かった。足元も定かでない感じで、このままだと他人事ではなくて自
分が熱中症にかかるかもしれないという予感がして、後をぼんこさんに頼んで、
早退させてもらいました。8月の池の平は少しは涼しいと思われませんが、まだ暑
さが続いていると思います。十分にお気をつけ下さい。(FAM)

▼ホソバヒメミソハギ

ほんまさんのレポートによると水田の
ところに外来のミソハギがあったそうで
す。熱帯アメリカ原産の帰化植物でホソ
バヒメミソハギ。

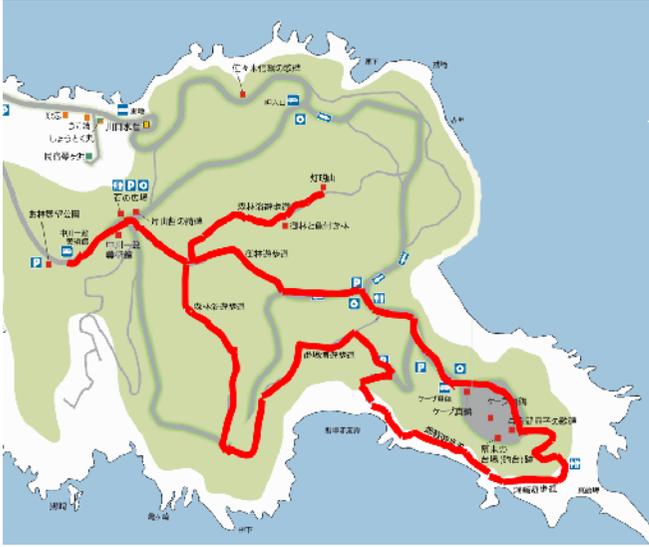


〔行事予定〕 2010/9/4 (土) 水元公園

項目	説明
集合	am10時、JR常磐線金町駅 南口 ※会旗目標 改札口は一箇所だけです
交通	JR常磐線、地下鉄営団千代田線をご利用下さい。 金町駅前から三郷団地行きのバス10:11に乗りますので、これに遅れないようにお願いします
行く先 (解散場所)	水元公園園内観察 JR常磐線金町駅 pm4時頃解散予定
見所 その他	目玉のオニバスのほかアサザ、ゴキツル、ミズネコノオなどの水中～水湿地植物。秋の草花、公園内の樹木など
地図	
コース	JR金町駅南口→(バス)→桜土手→アサザの池→オニバスの池→公園内散策→青年の家(昼食)→公園内北上→ミズネコノオ自生地→公園内南下→公園入り口→バス停→(バス)→金町駅南口(解散)

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円

〔行事予定〕 2010/10/17 (日) 真鶴

項目	説明
集合	am10時、JR東海道本線真鶴駅 改札口付近 ※会旗目標 JR東海道本線真鶴駅の改札口は一個所だけです
交通	JR東海道本線（またはJR湘南新宿ライン）をご利用下さい 小田原まで小田急線を利用すれば安上がりです 真鶴駅発ケーブル真鶴行10：00のバスに乗ります 真鶴駅発ケーブル真鶴行09：30のバスで先行して、お林展望公園で待合せも出来ます 真鶴駅には10：15くらいまで世話役がいます
行く先 (解散場所)	真鶴遊歩道散策 (真鶴駅 pm4時頃解散予定)
見所 その他	海岸の植物、シダ
地図	
コース	<p>真鶴駅 (10:00) … (バス) … 中川一政美術館→十字路→森林浴遊歩道 (ムラサキニガナ) → 番場浦遊歩道→潮騒遊歩道→海岸で昼食→ケーブル真鶴→お林遊歩道→十字路 → 灯明山→十字路 (戻る) → 中川一政美術館 (お林展望公園) … (バス) … 真鶴駅</p> <p>コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません</p>

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円。